

心というものを少年少女、青年にうえつけていくという事が大学改革問題に対しても根本的な問題であるとかように存じます。

◎ ロータリーと商工会議所 (手続要覧より)

商工会議所が存在する所においては、ロータリー・クラブは、その役割に立入りたり横取りしたりしてはならない。しかし個人としての奉仕の原理を実行し、且つ訓練されているロータリー会員は、商工会議所の会員としても活発に活動すべきであり、又良き市民として、あらゆる一般的な社会奉仕活動に関心を持ち、能力の許すかぎりこれに貢献すべきである。

◎ 新会員紹介 推薦者 遠藤 尚義 会員

氏名 大井 安麿
 住所 函館市柏木町34-21 (自宅)
 生年月日 明治43年8月5日
 勤務先 北海道日産化学(株)取締役社長
 勤務先住所 函館市北浜町9の12
 学歴 東京大学農学部農芸化学科卒
 趣味 スポーツ
 結婚記念日 昭和13年12月7日
 家族 妻 佐野 大正3年1月6日生
 長男 英樹 日本大学商学部卒
 次男 征雄 東北大学工学部卒
 三男 修三 東京教育大学卒
 四男 志朗 明治薬科大学



◎ 我等同行 第368区 若林与左衛門ガバナー

30余年前のパストガバナー村田省蔵氏は、ロータリアンは真裸かで銭湯に入つて、楽しく語っている様なものだ、と云われたそうです。ポールハリスの提唱する奉仕と友愛の道場に於いては、老若もなく、職歴の大小、高下を打捨てて語り合い、相共にその大理想に同行すべきである。原則として、職業を異にする会員が一同に会して、各自の苦悩を打ち明け、之が経験を語り合い、また、はげまし合う例会のI時間余は、この最も平等であり民主的な同行の道場と思う。若きは先輩を尊敬すると共に、先輩は、若きを愛し、友愛の理想を達成しなければならない。それがためには、老より先ず手をさしのべ言葉をかけなければならない。老若融和に欠ける事例を見ることは、誠に遺憾に耐えないが、同行意識に徹して和やかなクラブのムードが出来れば、自然そのクラブのロータリー活動が活発に行われる。(ロータリーの友より)

次回例会日 1月21日です。

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I会長)
 再検討し 刷新しよう



1970. 1.21

1969~1970 第29号

第284回例会



侯野純夫会員

本日のプログラム

題 未 定

函館税関長 波多江 俊孝氏

◎ 出席報告

45.1.14 会員数 44名 出席 33名 欠席 11名
 45.1.7 会員数 44名 出席 40名 欠席 4名 メーキャップ 3名 97.73%
 他クラブ状況 函館R.C. 休み 函館東R.C. 1.6 98.82%

第283回例会記録

◎司 会 外山 定男 会長 ◎斉 唱 我等の生業

◎ビジター 函館R.C. 宮崎善四郎君 外 2名 函館東R.C. 鶴崎敏武君 外 9名
◎幹事報告

旭川北R.C. 1月28日の例会は、夜間例会として18時に変更(於、ニュー北海ホテル)

◎ニコニコボックス

- 1.宮崎会員の愛犬、セントバーナード(牡、スイス産)が戊歳に因み、今朝NHKテレビでご主人ともども紹介されました。
- 2.平野会員にはご逝去なされたご母堂の葬儀に際し、会員の皆様にお世話いただきました感謝として。
- 3.函館東R.C. 林新五郎、島田栄一両氏から、ことしも当クラブ でメーキャップさせて頂きますので、宜しくとのことでございます。

◎卓 話 優 生 保 護 を め ぐ つ て 本 間 隆 会 員

私の職業分類は産婦人科医という事ですので、最も関連性の深い人工妊娠中絶つまり、人工流産についてその社会的意義、或いはどんな役割を果しているか話してみたいと思います。人工中絶は母児の保健と密接な繋りがあるばかりでなく、人口問題、社会風調と深い関連があります。この為、諸外国でも法律的規制が加えられており、日本でも戦前は特別な場合を除き随胎罪として取締られました。戦後の国土縮少、ベビーブーム、経済不安等から、昭和23年の第2国会で優生保護法が提案可決された次第です。この法の目的は優生上の見地から不良な子孫の生れるのを防止する。母性の生命健康を保護することにあり、大別して ①民族優生 ②母性保護 ③家族計画指導の3本の柱からなっている。同法第14条は人工妊娠中絶を行なう場合の医師の資格、中絶の要件、適応について規定しているが、さらに適応について次の5項目をあげております。

- ①本人又は配偶者が精神病、精神薄弱、精神病質、遺伝性疾患のあるもの。
- ②本人又は配偶者の4親等以内のものが同上に該当する場合。
- ③本人又は配偶者が癲疾患に罹っているもの。
- ④妊娠の継続又は分娩が身体的又は経済的理由により、母体の健康を著るしく害するおそれのあるもの。

⑤暴行若しくは脅迫により、拒絶することが出来ない間に姦淫され妊娠したもの。
このうち①②③項は優生学的適応、④は母性保護的適応、⑤は社会的適応と称すべきであります。昭和36年の届出中絶1,035,329件中、④が99.7%を占め、そのうち80%は経済的理由によるものであります。母親の子供を生みたいという本能的欲望と生み、かつ、育て得ない状況とのアンバランスの為に、或いは避妊を考え、或いはやむ得ず人工妊娠中絶を考えるのであります。その後家族計画の普及、我が国の経済発展及び福祉対策の充実と並行して着実な減少を示しております。

次回例会日 1月28日です。

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう



例会日 毎週水曜日
12:30~13:30

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
TEL 23-9870

1970. 2. 4

1969~1970 第31号

第286回例会



本日のプログラム

"あきない80年のあゆみ"

函館R.C.会員 秦 良平君

◎出席報告

45.1.28 会員数 44名 出席 32名 欠席 12名
45.1.21. 会員数 44名 出席 34名 欠席 10名 メーキャップ 8名 95.45%
他クラブ状況 函館R.C. 1.8 95.94% 函館東R.C. 1.20 94.12%

第285回例会記録

◎斉 唱 それでこそロータリー ◎司 会 外山定男会長
◎ビジター 函館R.C. 角田浩一君 外7名 函館東R.C. 出村喜作君 外2名